

みつけて!

かんがえて!

やってみよう!

とくしまの

環境

徳島市
かんきょう基本計画
- キッズ版 -



徳島市の環境を守り、未来につないでいくために今できることってなんだろう?
この本には取り組みのヒントがたくさん! みんなでいっしょに勉強しよう!!

年

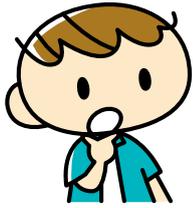
組

なまえ

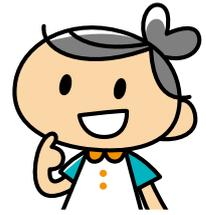


トクシマ

徳島市環境基本計画って何だろう



「徳島市環境基本計画」とは、かけがえのない徳島市の環境を守り、未来につないでいくために、だれが何に取り組むべきかを定めたものです。



めざす環境像

四国三郎が育んだ緑豊かな環境共生都市・とくしま

～将来世代とともに 希望あふれる未来をめざして～

わたしたちがくらす徳島市は、吉野川をはじめ、新町川や助任川、勝浦川など数多くの河川が流れている、ゆたかで美しい「水」にかこまれたまちです。また、まちの中心地に眉山や城山などの緑も存在し、ゆたかな自然に恵まれています。

このすばらしい徳島市の環境を未来につなぎ、将来にわたって住みやすいまちにしていくことが大切です。

みんなで取り組む5つの目標

この計画には、5つの大きな目標が決められています。この本には、その目標を達成するためにみなさんに取り組んでもらいたい行動が書かれています。徳島市の環境をよりいっそうすばらしいものにするために、わたしたちは何ができるのか学んでいきましょう。



5つの目標はそれぞれ独立したものではなく、お互いに深く関わっているよ。

それぞれの課題などについて学び、自分にできることは何かを考え、行動していこう！



第1の目標

地球
かんきょう
環境地球にやさしい
エコな暮らしをしよう

● 環境に悪影響をあたえる地球温暖化

地球温暖化とは……

地球は太陽からのエネルギーであたためられていて、その熱は宇宙へ出て行きますが、一部の熱は地球に残るため、ちょうどいいバランスがとれています。しかし、二酸化炭素（CO₂）などの**温室効果ガス**※がふえすぎると、太陽から降りそそいできた熱が宇宙に逃げずに、地球に余分な熱が残り、気温があがってしまいます。これを**地球温暖化**といいます。

※温室効果ガス…地球をあたたく保つ気体のこと。二酸化炭素(CO₂)の他にメタンやフロンなどの種類があります。



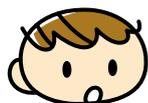
熱がこもって
地球温暖化に
つながります。



温暖化が進むとどうなるの？

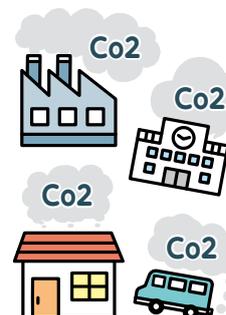
強い台風や集中豪雨などによって、大きな被害が日本や世界で起きています。これらは地球温暖化の影響が大きいと言われています。地球温暖化が進むことによって、環境の変化に対応できない動植物が絶滅したり、農作物が取れなくなることも考えられます。

地球温暖化は動植物だけでなく、わたしたち人間の健康にも影響します。夏に気温が高くなりすぎると熱中症になる人が増えたりします。



温室効果ガスはどこから出るの？

温室効果ガスは、工場では燃料をもやしたり、自動車は走るのにガソリンを使ったり、家でテレビを見るのに電気を使ったりすると発生します。家庭や学校、会社など、わたしたちの身近な場所から出ています。



● やるべき2つの対策 たいさく

地球温暖化対策おんだんか たいさくに大切なのは何だろう？ 家庭で、学校で、どんな取り組みができるかな。



かん わ さく
緩和策

家庭での省エネ行動

太陽光発電の利用 など



てき おう さく
適応策

ねっちゅうしょう
熱中症へのそなえ

さいがい
自然災害へのそなえ など



おんだんか
これ以上温暖化が進ま
おんしつこうか
ないよう、温室効果ガ
スをへらすための対策
かんわさく
が「緩和策」なんだ！

おんだんか
温暖化によって起きてい
いじょうきしやう
る気温上昇や異常気象に
対して、くらし方を変え
よぼう たいさく
たり、予防や対策をする
てきおうさく
ことが「適応策」だね。



徳島市はどんなことに取り組んでいるの？

- 市役所や学校、コミュニティセンターなどの施設しせつに、太陽光発電せつちを設置しています。
- 身近な地球温暖化対策おんだんか たいさくについて、市民のみなさんに呼びかけていっしょに行動します。
- 自然災害さいがいの危険性きけんせいや、そなえるための心得などを市民のみなさんにお知らせします。



太陽光発電の設置 じょうすい
(第十浄水場)



クリーンエネルギー自動車
の導入 どうにゅう



緑のカーテンを作る

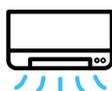
● 今日からできる！地球温暖化対策 おんだん か たいさく

地球温暖化を防ぐには、毎日のくらしの中で、わたしたち一人ひとりが意識いしきをして行動することが大切。今日から取り組んで、ストップ地球温暖化！ [] の中には、自分で考えた取り組みを書いてみてね。



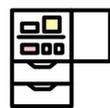
照明

- 照明を使う時間は短く
- 使わない時はこまめに消す



エアコン

- 冷房れいぼうは 28℃、暖房だんぼうは 20℃を心がける
- フィルターはこまめにそうじする



冷蔵庫

- 中身を整理して、ものをつめこみ過ぎない
- 季節に合わせて、設定温度せっていを調整する



お風呂・洗面所 せんめんじょ

- お風呂は家族で続けて入る
- 歯みがきの時は、コップに水をくんで口をすすぐ



夏の対策・冬の対策 たいさく

- (夏) 緑のカーテンを作る
- (夏) 麻あさなどの涼しい素材そざいの服を着る
- (冬) 窓から熱まどが逃げない工夫にをする
- (冬) あたたかい食べ物などで体をあたためる



おうちでの過ごし方 す

- 家族で同じ部屋すで過ごす
- 災害さいがいにそなえて、家族で話し合っておく

第1の目標達成のためにみんながやるべきことは、地球温暖化を防ぐため、二酸化炭素などの温室効果ガスを出さないようにすること。そのために省エネの取り組みが必要なんだね。みんなにもできることはたくさんあるはず！家族や友だちと話し合ってみよう。



安心して くらせるまちにしよう

空気はいすいのよごれ、大きな音、よごれた排水などの発生は、わたしたちの健康や生活に悪い影響えいきょうをあたえることがあります。これらは、工場だけでなく、わたしたちのふだんの生活めいわくからも発生し、気付かないうちにまわりの人に迷惑をかけていることもあります。

いつまでも健康で、安心してくらせる徳島市であるために、わたしたちに何ができるか、考えてみましょう。

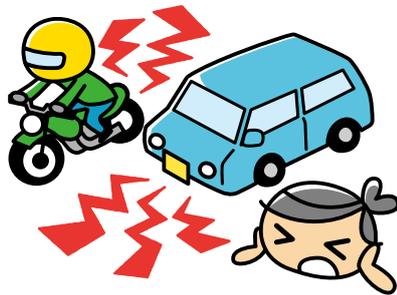
工事の
そうおん しんどう
騒音・振動



工場からの
けむり・におい



自動車からの
そうおん
騒音



工場や家庭
はいすい
からの排水



● ふだんの生活が川の水をよごす？

台所やお風呂、洗たく、洗面など、わたしたちが日常生活の中で使った水のことを「生活排水」といいます。生活排水には、食べ物のカスや油、洗剤などのよごれがたくさんふくまれています。下水道などが整備されていない地域では、未処理のまま放流されていて、川や海をよごす大きな原因の一つとなっています。生活排水からのよごれを少なくすることは、貴重な水をきれいにすることにつながるのです。



徳島市はどんなことに取り組んでいるの？

- 川の水がよごれていないか、調査ちようさをします。
- 空気ちようさのよごれや大きな音などの調査をします。
- 家庭から出る「生活排水はいすい」をきれいにするよう、市民はしみんのみなさんに呼びかけます。



騒音調査そうおんちようさの様子



生活排水はいすいについての授業じゆぎようの様子



わたしたちがやるべきことは？



- 食事は食べきれぬ量を作り、残さず食べきる。
- 三角コーナーや排水口はいすいにネットをつけ、食べ残しが流れるのを防ぐふせ。
- 食器やフライパンなどのよごれは、古新聞などでふきとってから洗あらう。
- せっけんやシャンプーを使いすぎないようにする。
- 静かなまちづくりのため、音に関するマナーを守る。

↓自分で考えた取り組みを書いてみよう↓

-
-
-

わたしたちがくらす徳島市の環境かんきようを安全、安心なものにするために、ルールや決められたことは守らなければいけないの。「自分だけがよければいい」とか「みんなもやっているから……」とは思わずに、ほかの人かんきようが気持ちよく過ごせる環境かどうかを考えて行動するようにしようね！





人と自然に やさしいまちにしよう

● さまざまな生きものたちがすむ自然を守ろう

わたしたちがくらす徳島市には、吉野川や眉山など、自然がたくさんあります。そして、その自然の中でさまざまな動物や植物などの生きものが住んでいます。

しかし、わたしたち人間が生きものの住みかをこわしてしまい、いなくなってしまった生きものがふえています。

わたしたちが大人になる数十年後だけでなく、わたしたちの子どもや孫、ずっと先の世代まで、このゆたかな自然があふれる徳島市であるよう行動していきましょう。

徳島市でいなくなるおそれのある生きもの



ルイスハンミョウ



オニバス



シオマネキ



メダカ

● 心地よいまちであるために

いつまでも住みやすい、心地よい徳島市であるために、わたしたちが徳島市の魅力を感じながら残していくことが大切です。

川や山などから美しい自然を感じ、伝統的な文化から歴史を学ぶなど、わたしたちが住んでいる徳島市を見直してみましよう。そして、見つけた魅力を活かしながら、さらに住みよいまちにしていましよう。



自然の中でふれあう様子

徳島市はどんなことに取り組んでいるの？

- 花や緑があふれるまちづくりを進めます。
- 市が行う工事では、自然環境かんきょう はいりよに配慮します。
- 生きものじょうきようの状況などを調べ、自然じょうほうの情報を知らせます。



わたしたちがやるべきことは？



- 自然観察会に参加し、生きものについて学ぶ。
- 動物や植物をむやみにとったり、きずつけないようにする。
- 庭やベランダに花や緑を植えて、身近な自然を感じる。
- 生きものを飼かうときは、最後まで責任せきにんをもってめんどうをみる。

↓自分で考えた取り組みを書いてみよう↓

-
-

いろいろな生きものをさがしてみよう

生きものと出会い、観察することは、自然を学ぶ第一歩。

学校や家の近くなど、生きものや植物を見つけたら、その生きものについて調べてみよう！

見つけた生きもの名前

見つけたところ

季節や時間

自然にかこまれた徳島市には、たくさんの生きものが住んでいるよ。生きものの中には、環境かんきょうが変わったことが原因で、数が少なくなっている種類もいるんだね。生きものや植物といっしょに生きていくために、まずは自然とふれあい、自然のことをよく知ることが大切なのね。



『“もったいない”の心で資源を大切に するまちにしよう』

わたしたちは便利な生活をするために、どんどんものを作り、どんどんものをすててきました。しかし、地球にある資源には限りがあります。わたしたちが今の生活を見直し、資源を大切に使わなければ、資源がなくなってしまう日がくるかもしれません。また、ごみを運んだり、もやして処分するのにエネルギーを使うと、温室効果ガスが発生し、地球温暖化にもつながります。「もったいない」の気持ちをもって、「ごみをへらすこと」に取り組みましょう。

● どんなごみがすてられているのかな？

家庭から出るごみの約7割はもやせるごみです。もやせるごみのうち、約3割が生ごみで、約4割が紙ごみです。

ティッシュの箱やおかしの紙箱は、資源として絵本やダンボールなどに新しく生まれ変わることができます。また、生ごみの中には、まだ食べられるのにもかかわらず、すてられているものもあります。とてももったいないと思いませんか。ごみをすてる時に、ごみではないものが入っていないかを確認するようにしましょう。

徳島市はどんなことに取り組んでいるの？

- ものの大切さや、ものの生まれ変わりについて市民のみなさんに伝えています。
- 「ごみ減量徳島市民大作戦」を進めています。
- 資源ごみの「リサイクル」を進めています。

徳島市エコステーションを利用しよう



徳島市エコステーションは徳島市民が資源ごみを持ち込むことができる施設です。集められたごみは、リサイクル処理されます。

利用時間：平日 10時から19時まで

土日祝 10時から17時まで

住所：徳島市城東町二丁目5-40

※持ち込みできるごみについては徳島市のホームページなどで確認してください。

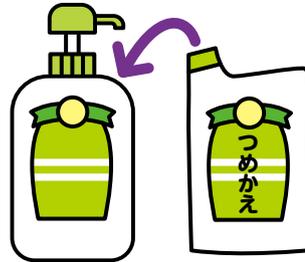
●ごみをへらす近道「3R（スリーアール）」

1 Reduce [リデュース] ごみそのものをへらす



- マイバッグや水とうを使えば、ビニールぶくろやペットボトルなどのごみをへらせるよ
- おいしく食べきればごみも出ないね

2 Reuse [リユース] くりかえし使う



- 修理しゅうりやお手入れをして大切に使う
- いらなくなったものを必要な人にゆずろう
- シャンプーなどはつめかえ用を買えば、ボトルをくりかえし使えるね

3 Recycle [リサイクル] ふたたび 再利用する



- ごみと資源しげんをきちんと分別すれば、また製品せいひんとして生まれ変わるよ



わたしたちがやるべきことは？



- ものを買うときは、本当に必要なものなのか考えよう。
- 買ったものは大切に使う。
- 徳島市のごみ出しルールにしたがって、きちんと分別しよう。

↓自分で考えた取り組みを書いてみよう↓

-
-



単にものをすてれば、それはごみになるけれど、修理しゅうりをすればまだ使えるものもあるし、自分にとっていらなくても、他の人には必要なものかもしれないね。ものをすてる前に「もったいない」の気持ちをもつことが大事。使っているもののありがたみを感じて、すてる前にちょっと考えてみてね。



未来のために学び、 行動しよう

● まずは学ぶことから

今まで勉強してきた4つの目標を達成するために、みんなができることは何でしょう。まずは、どんな問題があるかを見つけ、その問題を解決するための方法を勉強することが大切です。学校の授業だけでなく、インターネットや新聞、本、家族や地域の人からの話など、環境について学ぶ方法はたくさんあります。そして、学んだことを友だちやおうちの人と話し合っ、みんなで行動に移していきましょう。

● 学校で…

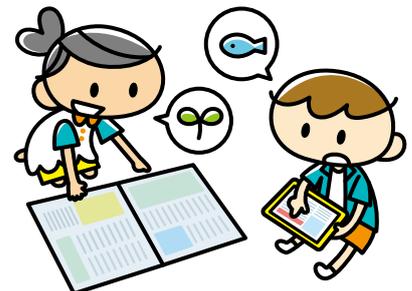
かんきょう
環境問題について学んで話
し合おう

● 地域で…

ちいき
自然観察会などに参加して自
然とふれ合い、学ぼう

● おうちで…

かんきょう じょうほう
環境に関する情報を集めよう



徳島市はどんなことに取り組んでいるの？

- かんきょう おんだん か かんきょう
自然環境や水、地球温暖化など、環境についてもっと知りたいという人のために、出前環境教室を開いています。
- かんきょう かんきょう
環境について学び、家庭で取り組んだ小学生を「子ども環境リーダー」として認定します。
- かんきょう じょうほう
環境に関する情報を、ホームページなどでお知らせします。



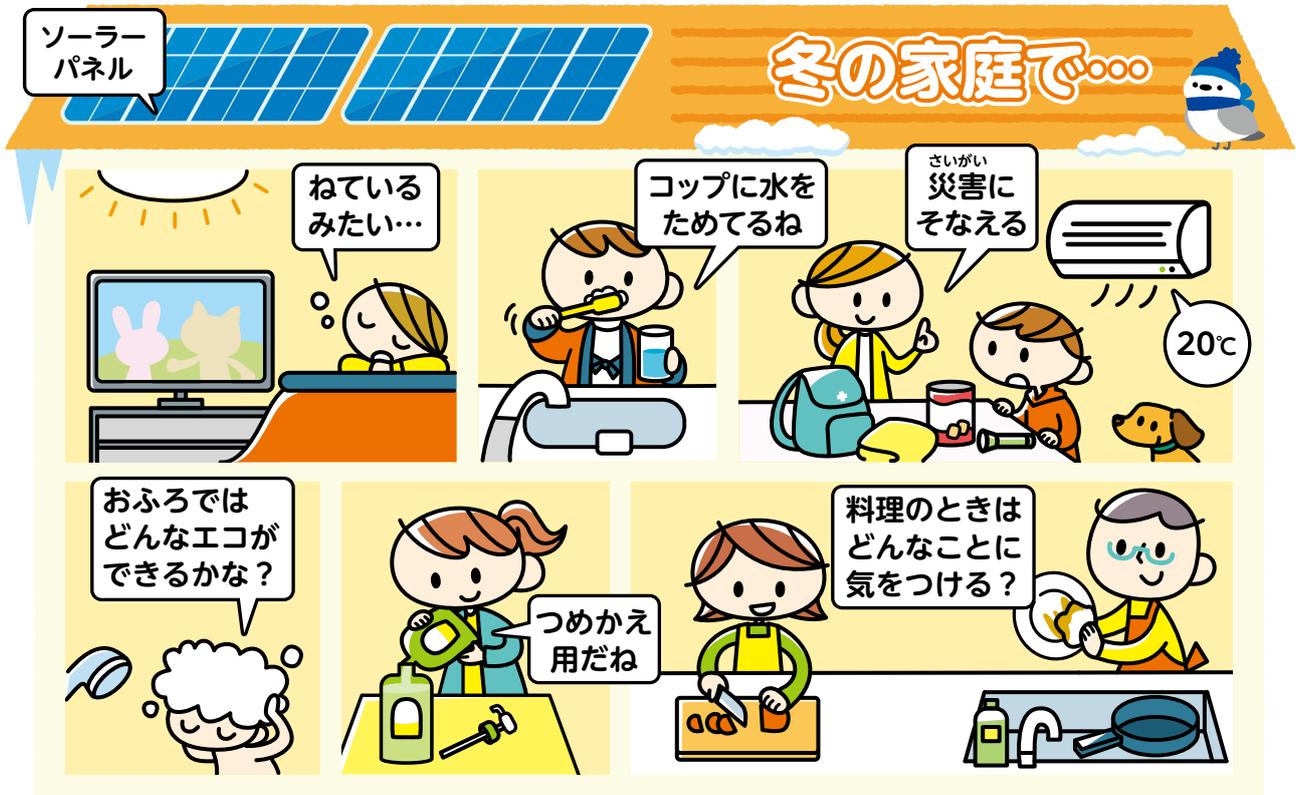
かんきょうけいはつ
環境啓発絵本
「しろちゃんのぼうけん」



かんきょう
出前環境教室の様子

● みんなで話し合ってみよう

かんきょう 環境を大切にするための「いい取り組み」と「環境にとって悪いこと」を絵の中からさがしてみよう。また、ほかにはどんなことができるか、考えて話し合ってみよう。





えすでいじーず

SDGsって知ってる？

えすでいじーず かんきょう きほん

SDGsと環境基本計画との深～いカンケイ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



えすでいじーず

SDGs とは

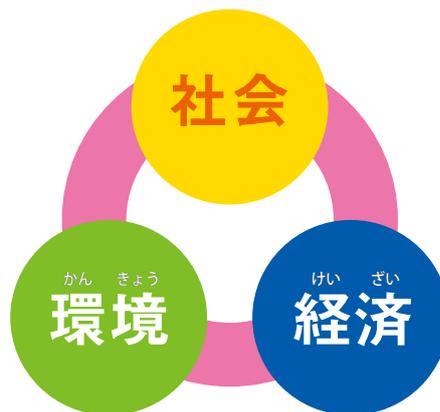
「**Sustainable Development Goals** (持続可能な開発目標)」の略のことです。貧困や地球環境の悪化など、このままでは、わたしたち人類がこの世界で安心して暮らし続けられなくなる、という危機感から、いろいろな立場の人が話し合っ**て**決めた、2030年までに世界全体がめざすべき17の目標です。

「持続可能な」とは「何かをし続けられる」ということで、SDGsは「次世代のために環境や資源を守り、わたしたちみんながこの地球で暮らし続けられるようにするための目標」なのです。



えすでいじーず
どうやってSDGsを達成するの？

SDGsの実現には国や企業のリーダーが協力し行動することが大切ですが、わたしたちにもできることがあります。今まで学んできた「5つの目標」もそのひとつ。自分には何ができるか考えてみましょう。





ここまで勉強してきてどうだったかしら。
自分の何気ない行動が、徳島市の環境に影響をあたえているんだね。
最後に、今日からできることを考えて、やってみよう！



今日から取り組みます！



徳島市の環境をよくするために大切なことは

「みんなで力を合わせる」こと

一人ひとりの取り組みも、
たくさんの人がいっしょに取り組めば
もったもった効果が大きくなります

みんなで協力して、徳島市の環境を
よりすばらしいものにしていきましょう





発行
徳島市環境保全課

内容についての問い合わせ
電話：088-621-5213
mail：kankyo_hozen@city-tokushima.i-tokushima.jp